

つけたい力

- ・疑問を大切にして繰り返し調べ、試し、考える力
- ・相手意識、目的意識をもった伝えあう力

取組みの概要・ポイント

- ・学校図書館を活用した探究的な学習
- ・図書資料を用いて疑問を解決していくスキルの獲得

具体的な取組みの内容

探究的な学習

疑問

調べる⇨試してみる⇨考える

いつでも使えるように
関連図書を配架

目的を明確にするための
発問の工夫

ループリックの作成
ふり返りシート

まとめ、発表

PDCAサイクル
伝えあい、深め合う



インタビューや体験で疑問に挑む
(3年生)



調べながら伝えあう、考える
(6年生)



食の問題をカード化して分類
ICTを活用して可視化 (5年生)



試したことをクラスで紹介
(2年生)

楽しみながら本を知り、使いこなそう

自分の疑問を大切にしよう

6年「自主学習を使った本の紹介」
自主学習ノートの内容と
使用した本の良さ、
書架の場所を伝えました。



図書館のどこにあるかな？ 見つけ出そう！

3年「本さがしひンゴ」
4×4のヒンゴシートに本探しの
お題を載せました。SDGsの本、
イソップ物語、恐竜の本など、お
題に沿った本をチームで協力して
探しました。

同じテーマでも、いろんな見方ができるんだよ

4年「ちよこ探～〇〇の本を紹介しよう」
例) テーマ「雨」の本を紹介しよう
図鑑、科学絵本、詩、物語、絵本など様々な分野の本から雨に関する情報を見
つけることができ、見つけた本を友だちに紹介する楽しさを味わいました。

身边に本がある環境づくり



ブックトラックを
学年に配置



よもよもコーナー
テーマで本を集め展示



学校の取り組み

取組みを通しての子どもの変容

○伝える良さを感じられるようになり、自ら学ぶ姿勢につながっている。

○児童アンケートで肯定的な回答が上昇している。

○調べるスピードがはやくなり、分類しながら調べられるようになってきている。

・「普段の授業では学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり広げたりすることができますか。」(R6.4月 : 84%→12月 : 87%)

・「学校図書館での学習や、本や資料を使って調べることは楽しい」(R6.4月 : 77%→12月 : 83%)